

令和3年第4回定例会

富良野市議会会議録

令和3年12月14日（火曜日）午前10時00分開議

◎議事日程（第4号）

- 日程第 1 議案第 1号 令和3年度富良野市一般会計補正予算（第9号）
議案第 12号 指定管理者の指定について（富良野市デイサービスセンターいちい）
議案第 13号 指定管理者の指定について（富良野市立養護老人ホーム寿光園及び富良野市デイサービスセンターやまべ）
議案第 14号 指定管理者の指定について（富良野市ふれあいセンター）
議案第 15号 指定管理者の指定について（富良野看護専門学校学生寮）
議案第 16号 指定管理者の指定について（富良野市地域福祉センター）
- 日程第 2 議案第 2号 令和3年度富良野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 日程第 3 議案第 3号 令和3年度富良野市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第 4 議案第 4号 令和3年度富良野市水道事業会計補正予算（第2号）
- 日程第 5 議案第 5号 富良野市印鑑条例の一部改正について
- 日程第 6 議案第 10号 富良野市国民健康保険条例の一部改正について
- 日程第 7 議案第 11号 富良野市ワイン事業の設置に関する条例の一部改正について
- 日程第 8 議案第 18号 令和3年度富良野市一般会計補正予算（第10号）
- 日程第 9 議案第 19号 議員の派遣について
- 日程第 10 議員の派遣について

◎出席議員（18名）

議長	18番	黒岩岳雄君	副議長	13番	今利一君
	1番	宮田均君		2番	渋谷正文君
	3番	大西三奈子君		4番	松下寿美枝君
	5番	大栗民江君		6番	関野常勝君
	7番	石上孝雄君		8番	水間健太君
	9番	小林裕幸君		10番	家入茂君
	11番	本間敏行君		12番	佐藤秀靖君
	14番	宇治則幸君		15番	日里雅至君
	16番	天日公子君		17番	後藤英知夫君

◎欠席議員（0名）

◎説明員

市長 北猛俊君 副市長 石井隆君

総務部長 稲葉武則君
市民生活部長 山下俊明君
経済部長 川上勝義君
兼ぶどう果樹研究所長
看護専門学校長 澤田貴美子君
財政課長 藤野秀光君
教育委員会教育長 近内栄一君

スマートシティ戦略室長 西野成紀君
保健福祉部長 柿本敦史君
建設水道部長 小野豊君
総務課長 上田博幸君
企画振興課長 関澤博行君
教育委員会教育部長 亀淵雅彦君

◎事務局出席職員

事務局長 井口 聡君
書記 向山孝行君

書記 大津 諭君
書記 鷺見悠太君

午前10時00分 開議
(出席議員数18名)

開 議 宣 告

○議長(黒岩岳雄君) これより、本日の会議を開きます。

新型コロナウイルス感染防止のため、会議中のマスクの着用を許可いたします。

会議録署名議員の指名

○議長(黒岩岳雄君) 本日の会議録署名議員には、
松 下 寿美枝 君
佐 藤 秀 靖 君
を御指名申し上げます。

諸 般 の 報 告

○議長(黒岩岳雄君) 事務局長をして、諸般の報告をいたさせます。

事務局長井口聡君。

○事務局長(井口聡君) -登壇-

議長の諸般の報告を朗読いたします。

今定例会の追加議案につきましては、市長側提出の事件、議案第18号につきましては、お手元に御配付のとおりでございます。

議会側提出の事件、議員の派遣につきましては、本日御配付の議会側提出件名表ナンバー2に記載のとおりでございます。

以上でございます。

議会運営委員会報告

○議長(黒岩岳雄君) 本定例会の運営に関し、議会運営委員会より報告を願います。

議会運営委員長石上孝雄君。

○議会運営委員長(石上孝雄君) -登壇-

議会運営委員会より、12月8日に議会運営委員会を開催し、追加議案の取り扱いについて審議をいたしましたので、その結果について報告申し上げます。

提出されました追加議案は、市長側提出案件が1件で、内訳は、予算1件でございます。

議会側提出案件は2件で、内訳は、議員の派遣2件でございます。

いずれも、本日の日程の中で審議を願うことにしております。

以上、申し上げます、議会運営委員会からの報告と

いたします。

○議長(黒岩岳雄君) お諮りいたします。

ただいま議会運営委員長より報告のとおり、本定例会を運営いたしたいと思えます。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(黒岩岳雄君) 御異議なしと認めます。

よって、ただいまお諮りのとおり決しました。

日程第1

議案第1号 令和3年度富良野市一般会計補正予算(第9号)

議案第12号 指定管理者の指定について(富良野市デイサービスセンターいちい)

議案第13号 指定管理者の指定について(富良野市立養護老人ホーム寿光園及び富良野市デイサービスセンターやまべ)

議案第14号 指定管理者の指定について(富良野市ふれあいセンター)

議案第15号 指定管理者の指定について(富良野看護専門学校学生寮)

議案第16号 指定管理者の指定について(富良野市地域福祉センター)

○議長(黒岩岳雄君) 日程第1、議案第1号、令和3年度富良野市一般会計補正予算及びこれに関連する議案第12号、指定管理者の指定について(富良野市デイサービスセンターいちい)、議案第13号、指定管理者の指定について(富良野市立養護老人ホーム寿光園及び富良野市デイサービスセンターやまべ)、議案第14号、指定管理者の指定について(富良野市ふれあいセンター)、議案第15号、指定管理者の指定について(富良野看護専門学校学生寮)、議案第16号、指定管理者の指定について(富良野市地域福祉センター)、以上6件を一括して議題といたします。

これより、順次、本件6件の質疑を行います。

初めに、議案第12号、指定管理者の指定について(富良野市デイサービスセンターいちい)、本件について質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(黒岩岳雄君) ないようですので、以上で議案第12号の質疑を終わります。

次に、議案第13号、指定管理者の指定について(富良野市立養護老人ホーム寿光園及び富良野市デイサービスセンターやまべ)、本件について質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(黒岩岳雄君) ないようですので、以上で議案第13号の質疑を終わります。

次に、議案第14号、指定管理者の指定について（富良野市ふれあいセンター）、本件について質疑ございますか。

4番松下寿美枝君。

○4番（松下寿美枝君） ふれあいセンターの指定管理について質問いたします。

管理業務計画の中にある職員の研修計画と施設運営についての年間事業計画が出されていると思いますが、どういった内容だったのか、伺います。

○議長（黒岩岳雄君） 暫時休憩いたします。

午前10時05分 休憩

午前10時09分 開議

○議長（黒岩岳雄君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩前の議事を続行いたします。

御答弁願います。（発言する者あり）

暫時休憩いたします。

午前10時10分 休憩

午前10時13分 開議

○議長（黒岩岳雄君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩前の議事を続行いたします。

御答弁願います。

保健福祉部長柿本敦史君。

○保健福祉部長（柿本敦史君） 松下議員の御質問にお答えいたします。

いまの質問は、申込者から出された申込書の内容としての御質問だったものですから、審査とはかかわりのないことだと思いますので、担当部署として私から御答弁させていただきます。

自主的な職員の研修に関しましての概要でございますが、消防関係の消火設備研修、これを年に2回、あと、応急救護・普通救命講習を年1回、危険物取り扱い者の関係の継続更新、あと、コンプライアンス研修会を年1回、あと、防災訓練を行うというような計画をお示しいただいております。

以上でございます。

○議長（黒岩岳雄君） よろしいですか。

4番松下寿美枝君。

○4番（松下寿美枝君） 年間事業計画のほうに防災訓練が入っているという理解でよろしいですか。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

保健福祉部長柿本敦史君。

○保健福祉部長（柿本敦史君） 松下議員の再質問にお

答えいたします。

年間の職員の研修計画の中に示されてございます。

以上でございます。

○議長（黒岩岳雄君） 続いて、質問ございますか。

4番松下寿美枝君。

○4番（松下寿美枝君） 私は、2点、聞きづらい質問をしてしまっただけで申しわけなかったのですが、職員の研修計画と、あと、年間の事業計画というのが施設の運営についてのほうで出ていたかと思えます。

施設の運営のほうの年間事業計画はどういったものが示されていたのか、お伺いします。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

保健福祉部長柿本敦史君。

○保健福祉部長（柿本敦史君） 松下議員の再々質問にお答えいたします。

年間事業計画の概要をここでは答弁させていただきませんが、ふれあいセンターとしての事業計画といたしましては、生きがい、各種サークル活動、あと、植栽関係、前庭の花壇整備や芝生管理など、あと、ふれあいセンターの市民感謝祭、自主事業としてそういうものを予定されてございます。あと、ふれあいセンター全体のメンテナンスといえますか、大掃除も含めたワックスがけ等も事業計画に盛り込まれてございます。

あと、ちょっと目新しいところで申し上げますと、高齢者健康促進講習会やスポーツフード講習会、子育てに関するスポーツフード講習会、あと、季節に応じて薬膳料理講習会等を予定しているということでございます。

以上でございます。

○議長（黒岩岳雄君） そのほか質疑ございませんか。

1番宮田均君。

○1番（宮田均君） 富良野市ふれあいセンター設置条例に、「就労支援、生きがいづくり、健康づくり及び介護予防に係る取組の支援をし、心身状態の維持向上、社会的孤立の解消並びに要介護状態となることを予防し、健康で明るい生活を営むため、富良野市ふれあいセンターを設置する。」とございます。

このような条例が民間指定管理者になることで達成されるという総合的な点数になったという観点からいえますけれども、1点、なかなか、見ていると、勤労者施設のいまの利用率からいまして、そんなになんかと思うのですが、これは日曜日の開館がされていないということにもつながっておりますが、指定管理になってからそこら辺は今までどおりなのか、それとも指定管理で変わるのか、お聞きします。

それから、もう一つ、勤労者施設にかかわる、同じようなホール機能としての、新庁舎に100人程度のホールができます。それとの、新庁舎ができた場合の、向こうの営業、ふれあいセンターの利用率といった場合について、

今後の新庁舎ができた後のふれあいセンターの活用というのをどのように考えていらっしゃるのか。ふれあいセンターが……（発言する者あり）ふれあいセンターがそのまま運営されていくのか、市庁舎ができて。（発言する者あり）

○議長（黒岩岳雄君） 暫時休憩いたします。

午前10時19分 休憩
午前10時22分 開議

○議長（黒岩岳雄君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩前の議事を続行いたします。

整理して、質問してください。

1 番宮田均君。

○1 番（宮田均君） いまの2点の質問を取り下げまして、新しく質問させていただきます。

利用促進にかかわる提案はあったのか、ないのか、お聞きいたします。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

保健福祉部長柿本敦史君。

○保健福祉部長（柿本敦史君） 宮田議員の御質問にお答えいたします。

申込者からの利用促進に関する取り組み方策等ということでございますが、先ほども、若干、松下議員の質問でもお答えいたしましたけれども、自主事業として、各種イベント、ふれあいセンターの市民感謝祭とか、薬膳料理講習会とか、自主事業を進めていって利用者をふやしていくということと、施設を皆さんに御活用いただくきっかけづくりということと、あと、申込者自身のホームページで常に情報提供を更新しながら、皆さんに知っていただいて、利用を拡大していくほうに向かっていきたいというような提案が示されてございます。

以上でございます。

○議長（黒岩岳雄君） 続いて、質問ございますか。

1 番宮田均君。

○1 番（宮田均君） 確認ですが、では、いままでどおり、勤労者の施設については日曜日はずっとお休みするという確認してよろしいでしょうか。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

保健福祉部長柿本敦史君。

○保健福祉部長（柿本敦史君） 宮田議員の再質問にお答えいたします。

休業日の関係でございますが、こちらの関係は、直営、指定管理移行にかかわらず、やっぱり、利用者のニーズ等を把握して判断してまいりたいというふうを考えてございます。

以上です。

○議長（黒岩岳雄君） よろしいですか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） そのほか質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、以上で議案第14号の質疑を終わります。

次に、議案第15号、指定管理者の指定について（富良野看護専門学校学生寮）、本件について質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、以上で議案第15号の質疑を終わります。

次に、議案第16号、指定管理者の指定について（富良野市地域福祉センター）、本件について質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、以上で議案第16号の質疑を終わります。

次に、議案第1号、令和3年度富良野市一般会計補正予算の質疑を行います。

質疑は、予算第1条の歳出より行います。

事項別明細書20ページ、21ページをお開きください。

2款総務費、3款民生費、4款衛生費、6款農林業費、7款商工費まで、20ページより27ページ中段までを行います。

質疑ございませんか。

17番後藤英知夫君。

○17番（後藤英知夫君） 20ページ、21ページ、2款1項7目の180番、地域おこし協力隊派遣事業費について伺います。

これは、事前の説明では、委託料として160万円、それから、1名につき20万円の成功報酬によって3名で60万円というような説明を受けています。この3名について、どのような隊員の任務のところに対しての3名ということなのでしょうか。それについて伺います。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

企画振興課長関澤博行君。

○企画振興課長（関澤博行君） 後藤議員の御質問にお答えいたします。

20ページ、21ページ、2款1項7目の180番、地域おこし協力隊派遣事業費の中の地域おこし協力隊募集支援業務委託料についてであります。

この件に関しましては、令和4年度、地域おこし協力隊を新たに3人配置するという予定でありまして、それに当たっての隊員の募集に係る委託料であります。

3人につきましては、大まかに、ワーケーションの推進の業務、ふるさと納税に関する業務、加えて、プロモーションに関する業務、大きく分けてこの3点を担って

いただくことで3人の募集を予定しております。

以上です。

○議長（黒岩岳雄君） 続いて、質問ございますか。

17番後藤英知夫君。

○17番（後藤英知夫君） いま、その内容について伺いました。

その隊員の選考に当たっては、委託先に一任するのか、それとも、市としてはどのようにかかわっていくのか、それについて伺います。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

企画振興課長関澤博行君。

○企画振興課長（関澤博行君） 後藤議員の再々質問にお答えいたします。

委託業者と市のかかわりでありまして、委託業者につきましても、広く隊員を募集、また面談等を行って絞り込みを行っていただきます。その間の状況については、随時、情報交換をさせていただきながら最終的な候補者の紹介をいただくという内容となっております。

以上です。

○議長（黒岩岳雄君） 続いて、質疑ございますか。

17番後藤英知夫君。

○17番（後藤英知夫君） 最終的に絞り込んだ中で紹介いただくということですが、その最終的な判断というのは市がするのでしょうか、それとも委託先がするのでしょうか。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

企画振興課長関澤博行君。

○企画振興課長（関澤博行君） 後藤議員の再々質問にお答えいたします。

今回の委託の契約につきましては、契約の終わりを令和4年3月31日を予定しておりますので、それまでに選考を終えるという前提で予定しております。

また、最終的に隊員を決めるのは、市が決めることとなります。

以上です。

○議長（黒岩岳雄君） ほかに質疑ございませんか。

8番水間健太君。

○8番（水間健太君） 26ページ、27ページ、7款1項3目の123番、ふらの版DMO推進事業費のマーケティングシステム委託料の1月から3月の中国向けのライブ配信というようにお話を聞いていますが、この具体的な内容と、この予算を計上するに至った経過についてお知らせください。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

経済部長川上勝義君。

○経済部長（川上勝義君） 水間議員の御質問にお答えをいたします。

26ページ、27ページ、7款1項3目の123番、ふらの版

DMO推進事業費の関係でございます。

実は、このDMOのマーケティングシステム委託料と下の127番、外国人観光客誘致対策事業費、これが一応セットになっておまして、地方創生推進交付金事業ということで組み立てております。

それで、ことし、新型コロナウイルス感染症の関係で中国に渡航できなかったという状況でありまして、その部分の予算を外国人観光客の誘致のほうから落としている状況です。それにかえてマーケティングシステム委託料のほうで中国に向けての情報発信等をやっていく、このような事業の組みかえをしているという状況でございます。

1月から3月に、具体的には、ライブ配信を4回、そして告知動画を4回配信する予定でありまして、また、一般ユーザーから観光推進に向けた方を任命して、拡散をして、フォロワーをどんどんふやしていくような、そんなような動きをいま考えております。

また、もう一つ、いま、観光客の皆様の情報をいろいろ集めていますけれども、情報発信に関して機能を拡張していこうという動きを考えております。例えば、メール配信の際に、居住地ですとか、あるいは年齢、性別、このようなものに応じて情報発信を変えていくだとか、あるいは、登録されたときにメールを配信するだとか、誕生日等にメールを配信するような機能を充実させていくような拡張をいま考えているところであります。

以上でございます。

○議長（黒岩岳雄君） 続いて、質疑ございますか。

8番水間健太君。

○8番（水間健太君） 2点確認させていただきます。

いま、いただいた説明は、中国国内での配信という認識でよろしいのか。

それともう一点、新型コロナウイルス感染症の拡大で入国が制限される中でありますので、こういった事業を行った上ですぐに効果というのは得られないのかなと思います。そういうような状況の中で、この事業を計上することで市としてどのような効果を望んでいるのか、その点についてお答えください。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

経済部長川上勝義君。

○経済部長（川上勝義君） 水間議員の再質問にお答えいたします。

先ほどの情報の配信については中国向けでございます。また、もう一つ、機能拡張については日本人向けというように押さえております。

それで、情報を配信することに関してでありますけれども、いま、渡航が厳しいということで、今後、入国が可能になったときにスムーズに入国していただけるような情報配信といえますか、また、フォロワーを獲得して

富良野ファンをつくっていく、そのようなことで考えております。

以上でございます。

○議長（黒岩岳雄君） よろしいですか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） そのほか質疑ございませんか。

6番関野常勝君。

○6番（関野常勝君） 24ページ、25ページ、4款1項6目の115番、固形燃料ボイラー熱供給設備使用事業費の中の施設修繕料98万4,000円についてお伺いをいたしますが、この修繕費につきましては、停電になったときの煙を逃がす配管の修繕費ということでお聞きをしておりますけれども、この時期になぜ補正が上がるのか、その必要性についてお伺いをいたします。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

市民生活部長山下俊明君。

○市民生活部長（山下俊明君） 関野議員の御質問にお答えいたします。

24ページ、25ページ、4款1項6目の115番、固形燃料ボイラー熱供給設備使用事業費の施設修繕料にかかわる部分だと思っております。

こちらは、バイパス管の取り付けというふうな施設修繕の内容となっております。こちらは、なぜ当初からというお話でしたが、RDFボイラーの稼働時に停電が生じた場合ですけれども、全設備が稼働停止する停電が起きて復旧しても、自動的に設備は稼働しないため、火災防止策として緊急的にボイラー内の排ガスを外部に排出する煙突を追加するという内容となっております。

こちらですけれども、当初、通常のほかのバイオマスボイラーには排ガスの抵抗となるバグフィルターは装着されていないため、事前にちょっと想定できなかったのが一つ、もう一つは、設備異常や停電が生じた場合も警報等がありますので対応できるというふうに想定しておりましたが、いろいろいま、今年度、調整運転を行っておりますけれども、停電が長引いた場合の排ガス対応のところが必要ということが調整稼働によって判明したため、今回、バイパス管を取りつけるということに至ったものでございます。

以上でございます。

○議長（黒岩岳雄君） よろしいですか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） そのほか質疑ございませんか。

3番大西三奈子君。

○3番（大西三奈子君） 同じページで、24ページ、25ページ、4款1項2目の140番、新型コロナウイルスワクチン接種事業費についてお伺いいたします。

事前に別紙の資料で伺っておりますけれども、今回、3回目の接種に要する費用ということで12月から3月の

分ということですが、こちらの対象者と具体的なスケジュールについてお伺いしたいと思います。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

保健福祉部長柿本敦史君。

○保健福祉部長（柿本敦史君） 大西議員の御質問にお答えいたします。

24ページ、25ページ、4款1項2目の140番、新型コロナウイルスワクチン接種事業費の接種委託料についてでございます。

これは、質問でございましたように、今年度末、令和4年の3月までに要する3回目の接種分を計上してございます。具体的には、およそ4,800回ほどでございます。

3月までのいまのところのスケジュールでございますが、まず対象者は、2回目接種完了からおおむね8か月以上経過した満18歳以上の方と国のほうで示されてございます。医療従事者、主に協会病院の職員は今月から3回目が始まっています。年が明けまして1月中旬から、そのほかの医療関係で従事していただいている方々が1月中旬ぐらいから開始できるだろうと。高齢者施設に入所されている方とか、高齢者施設の職員の方々は、1月下旬からを予定してございます。それ以降、75歳以上の高齢者が2月下旬、65歳から74歳の高齢者の方が3月中旬からスタートできるのではないかと。それ以外の方々になりますと、年度明けた4月以降になろうといういまの予定でございます。

いずれにしても、ワクチンの供給が順調にあればということではいま予定させていただいておりますので、ワクチンの供給状況等を踏まえて、随時、予定を立ててまいりたいというふうに考えてございます。

以上です。

○議長（黒岩岳雄君） 続いて、質問ございませんか。

3番大西三奈子君。

○3番（大西三奈子君） 一部報道によりますと、今回、3回目の接種に対して、積極的に接種をしたいという気持ちになれないということがまた現実に起きているということも報道されているかと思っております。

それで、本市として、こういった形で周知をしていくのか、その安全性の伝え方だとかも含めて、どのように考えて周知されるのか。

それと、あと、富良野市は、ファイザー社製で、1回目、2回目、100%でやるということで答弁が過去にあったと思いますけれども、3回目につきましては、どちらのメーカーを使っていられるのか、お伺いしたいと思います。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

保健福祉部長柿本敦史君。

○保健福祉部長（柿本敦史君） 大西議員の再質問にお答えいたします。

3回目では、控える方が1回目、2回目より多いのではないかということでございますが、当然、1回目、2回目同様、広報並びにホームページ等で周知してまいりますし、大体、接種のタイミングの2週間前ぐらいに接種券等の配付を予定してございますので、その中でも御協力の周知はしてまいりたいと思っています。

私どもの推測といたしましては、非常に、1回目、2回目の接種に関しましては、対象者の9割を超えるぐらいの方が御協力いただいておりますので、それほど、3回目で控える方が富良野市内は多いとは考えてございません。そこら辺は、皆さん、協力いただけるのではないかなというふうに考えてございます。

あと、メーカーの関係は、皆さん、議員も御承知のとおり、最初のときは7割近くファイザー社製で、それ以外がモデルナ社製という形で国全体としては供給しておりましたが、3回目以降のものになりますと、大体6割ぐらいがファイザー社製で、4割ぐらいがモデルナ社製ではないかと。だから、モデルナ社製のほうがよりちょっと多くなってございます。

ですから、富良野市内で集団接種いただくのは、基本、ファイザー社製であろうというふうに考えていますので、一人一人の御希望を聞いてそれを御準備するという事はなかなか難しいかと思っておりますが、一応ファイザー社製を予定してございますが、ワクチンの供給とかで、国のほうでどうなるかというのはいまの段階では何とも言えないところでございます。

以上です。

○議長（黒岩岳雄君） よろしいですか。
（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ほかに質疑ございませんか。
5番大栗民江君。

○5番（大栗民江君） いまの大西議員の関連で質問させていただきたいと思っております。

前は、ワクチン接種するときに、移動が大変な方ですとか、遠隔地の方の足の手段があったかと思うのですが、今回は、冬だから余計に大変かと思うのですが、そちらはどのような取り組みを考えていらっしゃいますか。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。
保健福祉部長柿本敦史君。

○保健福祉部長（柿本敦史君） 大栗議員の御質問にお答えいたします。

3回目接種のときの、主に高齢者の方々の足の確保ということですが、そこも、1回目、2回目同様に、時期が厳寒期ということもございますので、検討してまいりたいというふうに考えてございます。

○議長（黒岩岳雄君） よろしいですか。
（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ほかに質疑ございませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、次に移ります。

8款土木費、9款教育費まで、26ページ下段より31ページまでを行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、以上で歳出を終わります。

次に、歳入、第2条繰越明許費の補正、第3条債務負担行為の補正及び第4条地方債の補正を行います。

6ページから9ページ及び14ページより19ページまでを行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、以上で議案第1号の質疑を終わり、本件6件の質疑を終了いたします。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件6件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） 御異議なしと認めます。

よって、本件6件は、原案のとおり可決されました。

日程第2

議案第2号 令和3年度富良野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

○議長（黒岩岳雄君） 日程第2、議案第2号、令和3年度富良野市後期高齢者医療特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑は、本件全体について行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第3

議案第3号 令和3年度富良野市簡易水道事業

特別会計補正予算（第1号）

○議長（黒岩岳雄君） 日程第3、議案第3号、令和3年度富良野市簡易水道事業特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。
質疑は、本件全体について行います。
質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。
お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第4

議案第4号 令和3年度富良野市水道事業会計補正予算（第2号）

○議長（黒岩岳雄君） 日程第4、議案第4号、令和3年度富良野市水道事業会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。
質疑は、本件全体について行います。
質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。
お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第5

議案第5号 富良野市印鑑条例の一部改正について

○議長（黒岩岳雄君） 日程第5、議案第5号、富良野市印鑑条例の一部改正についてを議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。
質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、以上で本件

の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第6

議案第10号 富良野市国民健康保険条例の一部改正について

○議長（黒岩岳雄君） 日程第6、議案第10号、富良野市国民健康保険条例の一部改正についてを議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。
質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第7

議案第11号 富良野市ワイン事業の設置に関する条例の一部改正について

○議長（黒岩岳雄君） 日程第7、議案第11号、富良野市ワイン事業の設置に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第8

議案第18号 令和3年度富良野市一般会計補正予

算（第10号）

○議長（黒岩岳雄君） 日程第8、議案第18号、令和3年度富良野市一般会計補正予算を議題といたします。

本件について、提案者の説明を求めます。

副市長石井隆君。

○副市長（石井隆君） -登壇-

議案第18号、令和3年度富良野市一般会計補正予算について御説明申し上げます。

このたび提案いたしました富良野市一般会計補正予算第10号は、歳入歳出それぞれ1億4,698万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を186億7,909万3,000円にしようとするものでございます。

以下、その概要について、歳出から御説明申し上げます。

6ページ、7ページの中段でございます。

2款総務費は、1項総務管理費で、子育て世帯への臨時特別給付金の支給に係る児童手当システムの改修を行う住民情報システム修正委託料69万3,000円の追加でございます。

3款民生費は、2項児童福祉費で、新型コロナウイルス感染症による影響を踏まえ、子育て世帯に対し支援を行う臨時特別給付金のうち、児童1人当たり5万円を先行支給する子育て世帯への臨時特別給付金と、会計年度任用職員報酬ほか、事務経費1億4,629万4,000円の追加でございます。

次に、歳入について御説明申し上げます。

同じく、6ページ、7ページの上段でございます。

16款国庫支出金は、2項国庫補助金で、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金1億4,698万7,000円の追加でございます。

以上、よろしく御審議のほど、お願いを申し上げます。

○議長（黒岩岳雄君） これより、本件の質疑を行います。

質疑は、本件全体について行います。

質疑ございませんか。

3番大西三奈子君。

○3番（大西三奈子君） 6ページ、7ページ、3款2項1目の293番、子育て世帯等臨時特別支援事業費全体についてお伺いしたいと思います。

いま、今回の御提案では1人当たり5万円を給付するという御説明をいただきましたけれども、国のほうの動きとしましては、10万円一括の給付ですとか、それから、現金給付等々、いま議論されて、周知されてきておりますけれども、本市の考えとしては、このあたりをどのように整理されているのか、先日の新聞報道等でもございましたけれども、いまの段階でのお考えをお伺いしたいと思います。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

教育委員会教育部長亀淵雅彦君。

○教育委員会教育部長（亀淵雅彦君） 大西議員の御質問にお答えをいたします。

6ページ、7ページ、3款2項1目の293番、子育て世帯臨時特別支援事業費の全体の関係でございますけれども、今回、提案させていただきましたものについては、この提案の段階では、まだ先行の5万円の部分ということしか見えなかったものですから、5万円の部分ということで今回支給の予算を上げさせていただいたところであります。

ただ、その後、議員も御指摘のように、いま、国会の中ではいろいろな論議がされている中で、10万円の一括交付というふうな議論もなされて、正式な通知はまだこれからの決定にはなるのだと思いますけれども、これにつきましては、やはり、コロナ禍における子育て世帯への支援というのが大きな目的でありますし、理事者等とも確認をさせていただいた中で、議会の御協力等々、御理解をいただきながら、できれば10万円の一括交付ができるように今後準備を進めていきたいというふうに思っております。

以上です。

○議長（黒岩岳雄君） 補足答弁をお願いします。

総務部長稲葉武則君。

○総務部長（稲葉武則君） 補足をさせていただきたいと思っております。

今回につきましては、先ほどおっしゃったように、先行の5万円という予算化をさせていただいてございますので、これから5万円については追加の分を調整させていただくことになるとは思いますけれども、年内支給することになると、議会を招集するいとまがないというふうに思っておりますので、それにつきましては専決処分をさせていただきたいというふうに考えてございます。

以上でございます。

○議長（黒岩岳雄君） 続いて、質問ございますか。

3番大西三奈子君。

○3番（大西三奈子君） 了解しました。

そこで、ちょっと確認なのですが、16歳から18歳が申請による給付ということですが、申請漏れ等があった場合は困るかと思っておりますので、このあたりの周知方法をどのようにされるのかというところ、それから、令和4年3月31日までの出生のお子さんに対しても支給されるということですので、あわせて、こちらの周知方法についてもお伺いしたいと思います。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

教育部長亀淵雅彦君。

○教育委員会教育部長（亀淵雅彦君） 大西議員の再質

間にお答えいたします。

周知方法ということでありますけれども、ちょっと時間的な部分もございますので、広報等では足りないのかなというふうに思っています。

そんなことで、まずはホームページ、あるいは、公式LINE等々もございますので、その中で周知を進めていきたいというふうに思っております。

以上です。

○議長（黒岩岳雄君） 続いて、質問ございますか。

3番大西三奈子君。

○3番（大西三奈子君） 周知について了解しました。

あと、もう一点ですけれども、令和4年3月31日までに出生する予定のお子さんについてちょっとお伺いしたいのが、今回、例えばなのですけれども、2月に生まれたお子さんですとかとなると、先ほどの答弁でいきますと、一括で1回で10万円の支給を予定しているということなので、1回で10万円入るかと思うのですけれども、当初の予定で5万円の支給だった場合で考えますと、2月生まれで5万円支給した後、その後、新たにもう一度手続をとって10万円支給していくのかですとか、そういった整理もあわせて、今回一括支給ということを含めて整理される予定でいらっしゃるのかどうか、お伺いしたいと思います。

○議長（黒岩岳雄君） 暫時休憩いたします。

午前10時56分 休憩

午前10時58分 開議

○議長（黒岩岳雄君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩前の議事を続行いたします。

3番大西三奈子君。

○3番（大西三奈子君） ただいまの質問は答弁をいただいておりますので、取り下げたいと思います。

○議長（黒岩岳雄君） そのほか質疑ございませんか。

7番石上孝雄君。

○7番（石上孝雄君） 同じく、関連です。

6ページ、7ページ、2款1項14目の130番、住民情報システム運営管理事業費なのですけれども、今回だけ使うのは非常にもったいないという気もしますけれども、基本的に次の5万円をクーポンにするのか、現金にするのか、基本的な市の考え方だけお聞きしておきたいと思っております。

○議長（黒岩岳雄君） 5万円をクーポンにするのか、現金にするのか、そういうことですか。（「130番使って」と呼ぶ者あり）

130番の住民情報システムを使ってということですね、御答弁願います。

総務部長稲葉武則君。

○総務部長（稲葉武則君） 石上議員の御質問にお答えします。

6ページ、7ページ、2款1項14目の130番、住民情報システム運営管理事業費の住民情報システム修正委託料に関してですけれども、この積算につきましては、当初の考え方でしたので、5万円プラス後々クーポンという考え方で積算をさせていただいております、その5万円という部分でございます。

今回、先ほど言いましたように、全体的に10万円を現金でという考え方を持っていますので、そこでどれだけ事務費が変わるかというのはこれから積算させていただかなければなりませんので、その部分については、追加の費用についてはまた改めて計上するというところで考えてございます。

以上でございます。

○議長（黒岩岳雄君） 続いて、質疑ございますか。

7番石上孝雄君。

○7番（石上孝雄君） そうしたら、この住民情報システムというのは、次は現金でも使えないということなのですか。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

総務部長稲葉武則君。

○総務部長（稲葉武則君） 石上議員の再質問にお答えいたします。

その部分も含めて、単なる簡単な修正でできるかどうか、これも含めて調整させていただかなければなりませんので、この部分の積算自体は、先ほど申しましたように、5万円の現金という部分でさせていただいておりますけれども、それに対して、それが10万円に変わったらどれぐらい変わるかという部分については、追加費用が発生するかしないかということも含めて委託業者と調整をさせていただくことになると思いますので、その結果によって、必要であれば補正予算を計上させていただくということになると思います。

以上でございます。

○議長（黒岩岳雄君） よろしいですか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ほかに質疑ございませんか。

5番大栗民江君。

○5番（大栗民江君） ただいまの件で、ちょっと確認させていただきたいと思っております。

6ページ、7ページ、3款2項1目の293番、子育て世帯臨時特別支援事業費にも該当します。10万円の現金という答弁があったと思うのですけれども、現金なのか、それとも口座に入金なのか、そして、年内という答弁がありましたけれども、いつごろの年内の日にちか、もし予定されている日にちがあればお聞かせください。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

教育委員会教育部長亀淵雅彦君。

○教育委員会教育部長（亀淵雅彦君） 大栗議員の御質問にお答えいたします。

支給の部分は現金なのかどうかということでございますけれども、いま現在におきましては、もちろん、現金ということではなく、口座に振り込む形を考えております。

年内、いまの準備的な部分から含めていきますと、12月28日をめどにできないかということではいま準備を進めてございます。

以上です。

○議長（黒岩岳雄君） よろしいですか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ほかに質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第9

議案第19号 議員の派遣について

○議長（黒岩岳雄君） 日程第9、議案第19号、議員の派遣についてを議題といたします。

本件について、提案者の説明を求めます。

14番宇治則幸君。

○14番（宇治則幸君） -登壇-

議案第19号、議員の派遣について、提案の理由を申し上げます。

本件は、松下寿美枝君外5名の御賛同をいただき提出するものであり、議員の申し出による都市事例調査を実施し、今後の市政推進に資するため、議員を派遣しようとするものであります。

派遣の目的、期間、調査件名、派遣先及び費用については記載のとおりでございます。

なお、派遣する議員の氏名は、松下寿美枝君、今利一君、宮田均君、大西三奈子君、大栗民江君、家入茂君、私、宇治則幸の7名であります。

以上、議員各位の御賛同を賜りますようお願い申し上げます、提案説明といたします。

○議長（黒岩岳雄君） これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

ここで、5分間休憩いたします。

午前11時05分 休憩

午前11時09分 開議

○議長（黒岩岳雄君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩前の議事を続行いたします。

日程第10 議員の派遣について

○議長（黒岩岳雄君） 日程第10、議員の派遣についてを議題といたします。

議員の派遣については、地方自治法第100条第13項及び富良野市議会会議規則第128条の規定に基づき、お手元に御配付のとおり、副議長を記載の会議へ派遣するものでございます。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、お手元に御配付のとおり派遣することに決しました。

なお、本派遣に変更等が生じた際には、議長においてこれを処理したいと思っておりますので、御了承願います

以上で、本日の日程を終わり、本定例会の案件は、全て終了いたしました。

市長挨拶

○議長（黒岩岳雄君） この際、市長より御挨拶の申し出がありますので、これをお受けいたします。

市長北猛俊君。

○市長（北猛俊君） -登壇-

令和3年第4回定例会の閉会に当たり、議長のお許しをいただき、御挨拶を申し上げます。

本定例会は、去る11月30日に開会し、本日までの15日間にわたる本会議におきまして、各会計の補正予算を初

め、令和2年度の決算認定、指定管理者の指定や条例の一部改正など議案の可決、御承認をいただきましたことに、厚くお礼を申し上げます。

また、一般質問におきましては、市政の各分野にわたり、11名の議員の方々より多数の御質問をいただきました。いずれも厳粛に受けとめ、現状並びに課題を十分に認識し、課題解決に取り組み、市政発展に努めてまいり所存でございます。

ことし1年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症のたび重なる感染拡大により、まん延防止等重点措置、緊急事態宣言が発出され、往來の自粛や不要不急の外出抑制、飲食店への時短営業要請、施設の休館など、市民生活を初め、本市の観光関連事業に大きく影響を及ぼし続けてまいりました。このような中、本市では、生活と経済を下支えすることで、誰ひとり取り残さない取り組みを進めてまいりました。

また、新型コロナウイルスワクチン接種は、富良野医師会を初め、市民の皆様の御理解と御協力をいただき、12歳以上の対象者の9割が2回の接種を終えることができました。

現在、市内の感染状況は鎮静化しておりますが、このことは、ワクチン接種への御協力と、マスクの着用や3密の回避など基本的な感染予防対策を継続的に実践いただいた結果であり、市民、医療関係者、事業者の皆様との御協力に心より感謝とお礼を申し上げます。

市民の皆様には、年末年始を引き続き健やかに過ごされますことを願うところであります。

本年度からスタートの第6次富良野市総合計画では、富良野にしかない美しい自然や暮らしを100年後にも残していくために、「『美しい』のその先へWA!がまち、ふらの」をスローガンに、人を中心としてつながり合うことを大切に共創のまちづくりを進めております。

本市の基幹産業である農業においては、3月の大雪によるビニールハウスの被害、7月の高温と雨不足による各種作物の干ばつにより、収量の減収、価格の低迷など、厳しい状況が見られたところであります。富良野農業の将来に向けた取り組みとして、人手不足対策と省力化、効率化に向け、ICT技術を活用したスマート農業の普及、拡大、酪農の担い手育成としての第三者継承を支援してまいりました。

スマートシティの推進では、LINE公式アカウントの開設、AIオンデマンド交通ちよいのりタクシーの実証実験、IoT除排雪効率化実証実験など、ICTを活用した業務の推進により、市民生活の利便性向上に向けた取り組みを進めてまいりました。

また、懸案でありました光ケーブル新設についても、現在、令和2年度高度無線環境整備推進事業により整備を行っており、このことで地域間格差のない通信網が整

うものと思っております。

市民福祉については、高齢者や障がい者に対する成年後見制度の利用を促進する権利擁護センターの設置、見守り活動としての認知症高齢者などSOSネットワークの運用を開始し、住みなれた地域で、安心して暮らし続けられる環境づくりを進めてまいりました。

迎える寅年の令和4年は、本年コロナ禍で開催されなかった行事も含め、各種行事が予定されており、1月7日には富良野市消防団出初め式、9日には富良野市成人式の開催で、成長した新成人の輝く未来をお祝いいたします。さらに、2月には、麓郷クロスカントリー大会、山部ゆきんこ祭りが地域の関係者により開催される予定と伺っており、よりよき日常の再生に向けた力を感じるところであります。

さて、私は、平成30年5月、市長に就任以来、市議会及び関係機関、団体等の御協力と市民の皆様の御理解をいただき、市政運営に全力を尽くしてまいりました。

12月4日に開催の北たけとし後援会拡大役員会において、新庁舎建設や新型コロナウイルス感染症への対策、加えて、デジタル社会や脱炭素社会に向けた取り組みなど、市政全般の検証を踏まえて、来年4月に行われる市長選挙への出馬要請をいただいたところであります。

2期目に当たり、私が最重要課題としている健幸都市の創造や、地方創生総合戦略、防災、減災の国土強靱化事業をさらに加速化させるとともに、コロナ禍からの復興を目指し、あらゆる経済対策を途切れることなく推し進め、市民の皆様との約束を果たすべく、引き続き次期市長選挙へ立候補し、市民の皆様から負託を受け、継続して市政運営を担わせていただきたいと決意したところでございます。

「『美しい』のその先へ。WA!がまち、ふらの」の輝かしい未来を描きながら、次の世代に誇れるまちをつないでいけるよう、富良野圏域の中心市としての責務を改めて心に刻み、議員の皆様を初め、市民の皆様と一体となって、全ての市民が健康で生きがいを感じ、幸せが実感できるまちづくりに向けて全力を尽くして邁進する所存でございます。

師走も半ばとなり、何かと慌ただしい時期を迎えますが、議員各位におかれましては、くれぐれも御自愛の上、御健勝にてますますの御活躍と輝かしい新年を迎えられますことを御祈念申し上げ、御挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。（拍手）

議 長 挨 拶

○議長（黒岩岳雄君） -登壇-

令和3年第4回富良野市議会定例会の閉会に当たり、

一言、御挨拶を申し上げます。

ことし1年、市長を初め、執行部、行政委員並びに議員各位におかれましては、議会運営に多大なる御協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

ことし1年を振り返りますと、コロナ禍の中、4回の定例会に加え、3回の臨時会を開催し、特に緊急事態宣言下の定例会もあり、新型コロナウイルス感染症の感染防止、発症を防ぐためのマスクの着用、手指の消毒、検温、発言に伴う飛沫対策や議場の換気、ソーシャルディスタンス等の対策により、無事に一年を大過なくおさめられることに御協力をいただきました皆様に改めまして感謝申し上げます。

さて、本市の主産業であります農業は、春先の天候不順や夏の干ばつにより、農作物全般の出来高に大きな影響があったとお聞きしております。一方、観光は、コロナ禍の中、人流がとまり、飲食業、宿泊業、観光関連事業者の皆様には、前年に引き続き大変な一年であったと推察するところです。

このような温暖化による異常気象といえますか、気候変動、また感染症等の世界的な流行は、一国の対策ではなく、世界各国が連携しての抜本的対策を真剣に取り組む必要を感じるところです。

本市の新型コロナウイルスワクチンの接種状況は、12歳以上の対象者に対して、1回目、2回目とも90%を超える接種率になると聞いております。北市長のまちづくりの施策であります健幸都市を実践する基盤となるデータと考えるところです。官民挙げての取り組みや今後の人流の動きに対し、安全、安心なまちとの評価のもと、訪れたいまちとなることを期待するところです。

さて、第4回定例会は、11月30日開会以来、各会計の補正予算や条例改正などの議案が審議され、決算審査報告、各委員会報告のほか、11名の議員による一般質問が行われ、本日まで15日間にわたり開会されてまいりました。審議案件はいずれも重要なものでありましたが、市長を初め、執行部及び行政委員の皆様我真摯な御答弁をいただきながら、議員各位の熱心な審議がなされ、本日、無事閉会の運びとなりました。これも、ひとえに皆様方の議会運営に対する御理解と御協力のたまものと感謝申し上げます。

ただいま市長の御挨拶にありましたように、ことしは新型コロナウイルス感染症の対策、第6次富良野市総合計画のスタート、スマートシティの推進に伴う各種実証実験など、多くの課題に取り組んでまいりました。今後におきましても、さまざまな重要課題が控えておりますことから、引き続き、皆様の御努力を御期待申し上げます。

また、北市長から、明年の市長選挙に立候補を表明ということで御挨拶をいただきました。心強い、そして、

はっきりとした方針を示していただき、議会に報告をいただきましたことに、心からお礼と感謝を申し上げます。

体調管理には十分留意されながら、すばらしい富良野の未来をつくるため、選挙戦を通じて市民の皆様に関わっていただければと思うところです。

年の瀬も迫り、日に日に寒さが厳しくなっております。

新型コロナウイルス感染症については、新たな変異株の出現など、終息の兆しは見えません。ワクチンはもとより、手洗いやマスクの着用、3密を避ける等、公衆衛生の基本を守ることが大切であると考えております。健康には十分留意され、今後も市政の積極的な推進に御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

迎える令和4年は、新庁舎も竣工いたします。新型コロナウイルス感染症が鎮静化、終息し、そして、皆様にとりまして希望に満ちた年になりますよう御祈念申し上げます。閉会の御挨拶といたします。

ありがとうございました。(拍手)

閉 会 宣 言

○議長（黒岩岳雄君） これをもって、令和3年第4回富良野市議会定例会を閉会いたします。

午前11時27分 閉会

上記会議の記録に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 3 年 12 月 14 日

議 長 黒 岩 岳 雄

署名議員 松 下 寿美枝

署名議員 佐 藤 秀 靖